

議会をもっと身近に…

# テレビ会議システムで 本会議を中継中！

本会議の様子が、総合支所のロビーで視聴できます。

試験的に導入した  
テレビ会議システム(本庁議場)



…賛成多数で可決  
◎教育長の任命  
…全員賛成で同意  
・大橋 慶士氏(徳山)

## 人事案件

…賛成多数で可決

## <3月定例会 議案審議の結果>

議案名	議員名	小	鈴	森	山	太	芹	中	根	野	坂	園
川根本町保育所条例の制定		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
川根本町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の制定		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
川根本町地域包括支援センターの包括的支援事業の実施に係る基準等を定める条例の制定		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
地域における医療及び介護の総合的な確保を推進するための関係法律の整備等に関する法律附則第14条に規定する経過措置に関する条例の制定		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
川根本町教育委員会教育長の勤務時間等に関する条例の制定		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
川根本町教育委員会教育長の職務に専念する義務の特例に関する条例の制定		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備等に関する条例		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
川根本町行政手続条例の一部改正		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
川根本町営バス条例の一部改正		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
川根本町介護保険条例の一部改正		○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
川根本町保育の実施に関する条例を廃止する条例		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
工事請負契約の変更契約の締結(施業道ヒラト線開設工事)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成26年度川根本町一般会計補正予算(第10号)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成26年度川根本町介護保険事業特別会計補正予算(第3号)		○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成26年度川根本町いよしの里診療所事業特別会計補正予算(第3号)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成27年度川根本町一般会計予算		○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成27年度川根本町国民健康保険事業特別会計予算		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成27年度川根本町後期高齢者医療事業特別会計予算		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成27年度川根本町介護保険事業特別会計予算		○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成27年度川根本町難易水道事業特別会計予算		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成27年度川根本町温泉事業特別会計予算		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成27年度川根本町いよしの里診療所事業特別会計予算		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
教育長の任命		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成26年度川根本町一般会計補正予算(第11号)		○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
工事請負契約の変更契約の締結(高度情報基盤整備工事)		○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○=賛成 ×=反対 ※議長は採決に加わりません。

## ◇ ◆ ◇ 2月臨時会で8議案を可決 ◇ ◆ ◇



2月12日に第1回臨時議会が開催され、3月末で指定管理期間が満了となる7つの公の施設の指定管理者の指定については、全て原案通り可決しました。

そのほか、ニュー久保山解体工事費などを含む一般会計補正予算(第9号)が提出され、26年度の一般会計予算総額84億1,059万3千円(4,899万1千円の増額)が原案通り可決されました。

### 公の施設の指定管理者一覧

施設名	指定管理者	指定の期間
奥大井もりのくに	(株)時之栖	H27.4.1~H32.3.31
くのわき親水公園キャンプ場	くのわき親水公園管理運営組合	H27.4.1~H30.3.31
三ツ星オートキャンプ場	特定非営利活動法人かわね来風	H27.4.1~H30.3.31
アプトいちしろキャンプ場	アプトいちしろキャンプ場管理運営組合	H27.4.1~H30.3.31
池ノ谷キャンプ場	池の谷観光農林漁業組合	H27.4.1~H30.3.31
八木キャンプ場	八木キャンプ場管理組合	H27.4.1~H30.3.31
接岨峡温泉休憩施設	接岨峡温泉会館(接岨区)	H27.4.1~H28.3.31



中澤 莊也 議員

問

◎保育所運営委員会の答申に対し町長は如何に考えるか

◎耕作放棄地にソーラーシェアリングを

◎おでかけ号の増車運行区域の見直しは

質問

子育てしやすい環境の整備、若者の定住促進①保育所運営委員会の答申に対する町の考え方は②若者等定住希望者に対する情報の提供、家賃援助、就業・就農支援、土地・建物等の斡旋、宅地造成計画は③宅地等確保に取り組み地縁団体等に対する支援は。

町長

①委員会の答申は意味があり、重いものと認識している。地名地区が中山間のモデル地区になり得るという思いを持っているので、十分地元の皆さんと検討を重ねながら、対応していきたい。②

平成26年度空き家実態調査実施。平成27年度所有者の意向調査を進め、空き家バンクへの登録を図っていく。行政が実施できない機能を補完するパートナーとの連携を視野に入れ、空き家対策だけでなく、

移住・定住の促進を図るため、情報発信、調整を行う団体等の構築を進めていきたい。現在のところ宅地造成に対する具体的な計画はもっていない。③支援等について、現時点では考えていないというのが現状である。

質問

耕作放棄地を増やさないための取り組み①耕作放棄地再生利用対策事業等の成果、課題、今後の取り組みは②ソーラーシェアリングに対する町の考え、取り組みは③農地法の規制緩和についての町の考えは

町長

①平成21年度から平成25年度までの第一期、延べ20件、504haの再生利用が実施された。ほとんどが茶園の再生である。野菜、柑橘類、そば、葉草、ユウカリなどに再生された。平成26年度には実施なし。複合経営、

経営農地の拡大を考えた農業者への農地を集約していくなど、耕作放棄地を増加させない農業振興を実施していきたいと思っている。②

陽光による作物の育成を前提とする露地農業においては、まだまだ検証段階であると考えている。当町は、自然景観を観光資源の一つと考えている観点からも積極的に推進や推奨をする段階にはないと考えている。③小規模の自治体においては、

県の指導を仰ぎながら適正な運用を行うことが町民全体の利益につながるものと考えている。多彩な農業形態が実現できるよう、農協営農及び農林事務所普及指導と連携して、町の農業振興を進めていく考えである。

質問

交通弱者等対策は①「お出かけ号」の増車、運行区域の見直

し等の考えは②かわねフオンを利用した宅配サービスの可能性は。

町長

①現在の利用状況においては、南部・北部地区ともに増車が必要な状況にあるとは考えていない。②サービスを実施する場合、食品の販売事業者、宅配事業者などの体制確保が必要である。注文を取りまとめるシステムや代金回収方法も決めていかなければならない。これらの体制が整った後であれば、かわねフオンや今回整備するネットワークを利



増車・運用区域の見直しを望む

答

- 答申は意味があり重いものと認識している
- まだ、ソーラーシェアリングを積極的に推進や推奨する段階ではない
- 増車必要な状況ではない区域の見直しは検討課題

用したサービスの提供の可能性はあると考え